

# 方向器

20年2月3日  
通算1025号

全日本建設交運一般労働組合  
神田支部

〒101-0061  
千代田区神座三崎町3-2-4 3階  
電話 03-6674-2129  
FAX 03-6674-2986



最低賃金制度を講義する齋藤寛生氏

1月12日～13日にかけて第45回幹部学校を開催し、執行委員13名、分会代表10名の合わせて23名が参加しました。冒頭、中島委員長より執行部を代表して新年の挨拶があり、トラック運輸業界の動向や20春闘に向けての決意が話されました。

1日目の情勢学習では、全労連常任幹事で賃金・公契約運動局長の齋藤寛生氏を講師に「20国民春闘と最低賃金制度のあり方について」をテーマに約80分の講義がありました。日本における賃金を支える法律、動向につ

## 第45回幹部学校開催 春闘に向けた方針第一次案提案

いて詳しく説明があり、生計費原則にたった賃金の引き上げと全国一律最低賃金制度創設の必要性について、わかりやすく解説していただき、質疑応答では、歴史的に見る安倍政権の位置づけや国際社会における日本の賃金水準などについても解説があり、20春闘要求案を討論する上で非常に意義のある講義内容でした。

次に石塚書記長より、20年春闘方針(案)と、近藤組織統制部長より20年春闘組織拡大方針(案)の提案があり、その後、全体討論を行いました。

夜は、旗びらきを開催し参加者全員で交流

を深めました。2日目は、全体討論を行い、各分会代表者から2日間でのべ13名の発言があり石塚書記長から答弁がありました。

(発言内容)

- ・新正社員の年間休日数を110日にすべき。
- ・年齢給を右肩上がり にすべきである。
- ・元旦の休業提案(C S営業部など)
- ・年末年始手当の1/2・3へ拡充。
- ・新正社員警送員奨励給件数単価「1/2」の是正
- ・新正社員の年休失効分買取単価引き上げ
- ・家族手当扶養年齢の是正(18歳←22歳)
- ・最賃未達者への会社案は不十分、職務給奨励給を基準給化するべき。
- ・CSパートリーダーの契約社員への適用について
- ・車内禁煙について
- ・社員60歳以降の新正社員化の勤務給の扱いについて
- ・警送員の職務給の他職種との関係性、経緯について
- ・半日有給休暇についての考え方、休憩の扱いについて
- ・レキストの年間休日について

例年に比べて参加者からの発言が多く活発な討論となりました。石塚



新しく幹事に選出された上村副委員長

首都圏運輸労使協議会では、1月19日～20日にかけて静岡県熱海市にて第22回総会と第44回労使セミナーを開催し、神田支部から中島委員長・上村副委員長・石塚書記長が参加しました。

第22回総会では中村会長(教宣文化社)より主催者挨拶があり、その後、中島事務局長から2年間の事業報告と会計報告、さらに今後2年間の事業計画が提案されました。今後

## 首都圏運輸労使協議会 第22回総会・第44回セミナー

の閉会挨拶に続き、吉田青年婦人部長の団結ガンバローで2日間の日程は終了しました。(教育宣伝部長 小城 寛)

最後に上村副委員長

の事業計画の中では、諸外国でのトラック運輸産業や物流業の動向や労働者機会として海外視察を行うために「海外視察準備委員会」の設置と役員体制では、中島委員長が事務局長、上村副委員長があらたに幹事として提案されました。質疑応答後、提案された議案は全て確認されました。

休憩後、第44回セミナーが開催され、記念講演として「社員が定着する会社とは：賃金

・労働条件・福利厚生」をテーマに日本PMIコンサルティング代表取締役社長の小坂真弘様より講演が行われました。トラック職場の現状・社員が会社を辞める理由、辞めさせないために、何が必要なのかなどの話がありました。

その後、今後の取り組みを中島事務局長が提案し、「経営取引動向アンケート」「トラック請願書(団体・個人)」、さらに中央労使共同行動や首都圏トラックパレードへの参加呼びかけが行われ、1日目は終了しました。

夜の懇親会ではこれまで労使協や集団交渉に貢献していただいた方への表彰や参加労使によるカラオケ大会で盛り上がりました。

2日目は、1日目の記念講演の内容を踏まえて全体討論が行われ、参加労使の職場での実態やこれまでの経験談が話され、人手不足・長時間労働・健康障害・運賃問題などあらためて労使共通の課題が山積していると感じました。

最後に中島事務局長のまとめと総会で新に選任された下川副会長より閉会の挨拶が行われ、2日間の日程を終了しました。

(副執行委員長 上村 誠)

手から手へ仲間といっしょに読もう